

船舶事故等調査報告書

平成23年10月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011横第71号	
事故等種類	定置網損傷	
発生日時	平成23年5月4日（水、祝日） 13時30分ごろ	
発生場所	神奈川県鎌倉市稲村ヶ埼南方沖 藤沢市湘南港灯台から真方位128°3,780m付近 （概位 北緯35°16.7′ 東経139°31.2′）	
事故等調査の経過	平成23年5月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	モーターボート ^{フリーダム} FREEDOM II、8.5トン	
船舶番号、船舶所有者等	210-36747神奈川、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	本船 プロペラ及びプロペラシャフト曲損等 定置網 ワイヤロープ切断	
事故等の経過	<p>本船は、船長及び同乗者1人が乗船し、稲村ヶ埼南方沖を速力15～18ノットで北西進中、針路を変えるために左旋回した直後、平成23年5月4日13時30分ごろ、定置網（以下「本件定置網」という。）に進入し、推進器翼に同施設のワイヤロープが絡まって航行不能となった。</p> <p>船長は、稲村ヶ埼南方沖を航行した経験がなく、航行予定海域の水路調査を行っていなかったため、本件定置網の存在を知らなかった。</p> <p>本船は、船長が本船の管理会社に通報し、来援した漁船に救助されたのち、ポートレスキューサービス（BAN）の救助船にえい航されて神奈川県逗子市所在のマリーナに入航した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南南西、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：波高 約0.5～1m、潮汐 上げ潮の初期、潮高 約0.3m</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、稲村ヶ埼南方沖を北西進中、船長が、航行予定海域の水路調査を行っていなかったことから、本件定置網の存在に気付かず左に変針し、本件定置網に進入したものと考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が、稲村ヶ埼南方沖を北西進中、船長が、航行予定海域の水路調査を行っていなかったため、本件定置網の存在に気付かず左に変針し、本件定置網に進入したことにより発生したものと考えられる。	